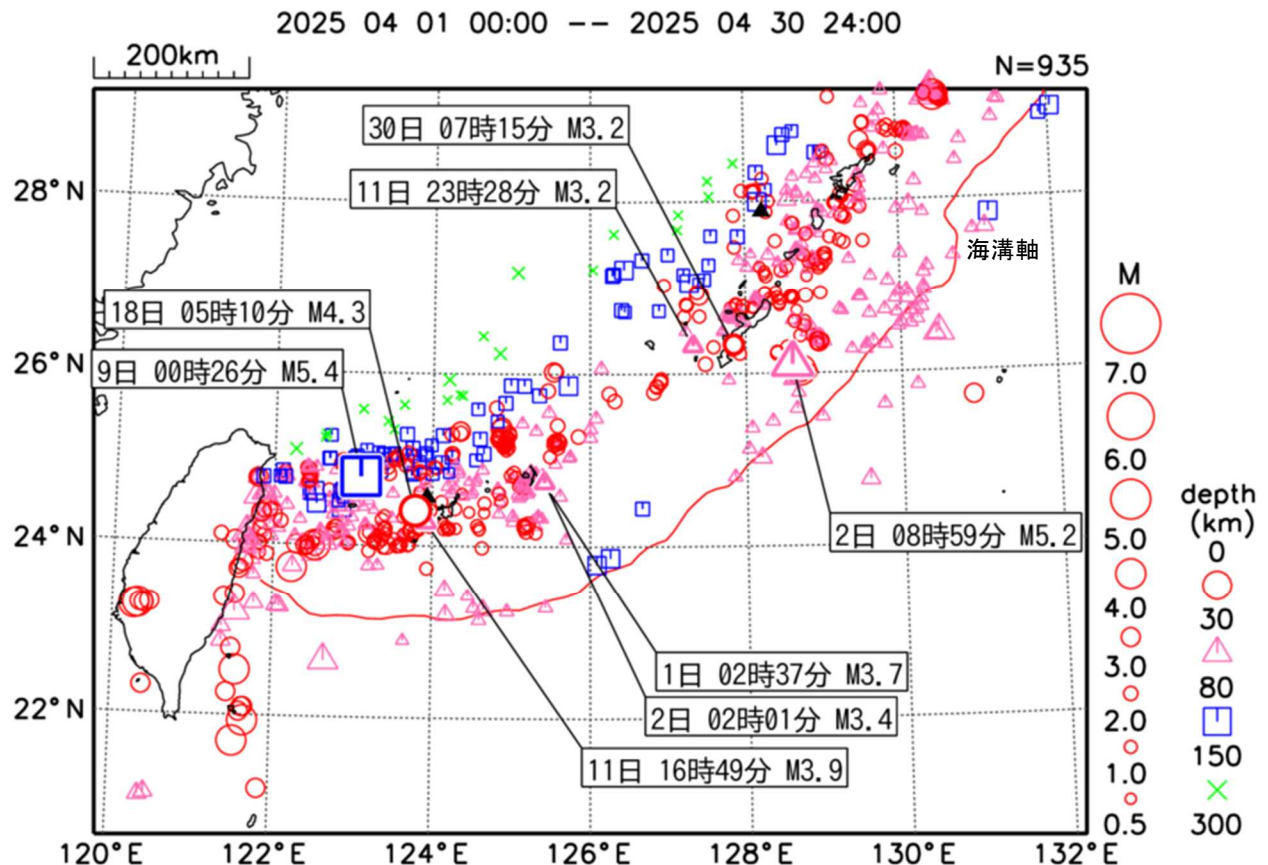


沖縄地方の地震活動

令和7年（2025年）4月

沖縄気象台

図1 沖縄県及びその周辺の震央分布図



図中の記号 M：マグニチュード depth：震源の深さ
N：地震の回数（マグニチュード0.5以上の回数です）
▲：活火山

沖縄県内で震度1以上を観測した場合は、吹き出しで示しています。

[概 況]

今期間に沖縄県内で震度1以上を観測した地震は8回（3月は7回）でした。

4月の主な活動は次のとおりです。

9日00時26分 与那国島近海の地震（M5.4、深さ119km）により、石垣市、竹富町（西表島）で震度3を観測したほか、宮古島から与那国島にかけて震度2～1を観測しました（別紙参照）。石垣島で震度3以上を観測したのは、2024年10月11日に石垣島近海で発生したM4.9の地震（最大震度3）以来です。竹富町（西表島）で震度3以上を観測したのは、2024年4月3日に台湾付近で発生したM7.7の地震（最大震度4）以来です。

18日05時10分 西表島付近の地震（M4.3、深さ12km）により、竹富町（西表島）で震度3を観測したほか、多良間島から波照間島にかけて震度2～1を観測しました。

図 2 - 1 沖縄本島付近の震央分布図及び断面図

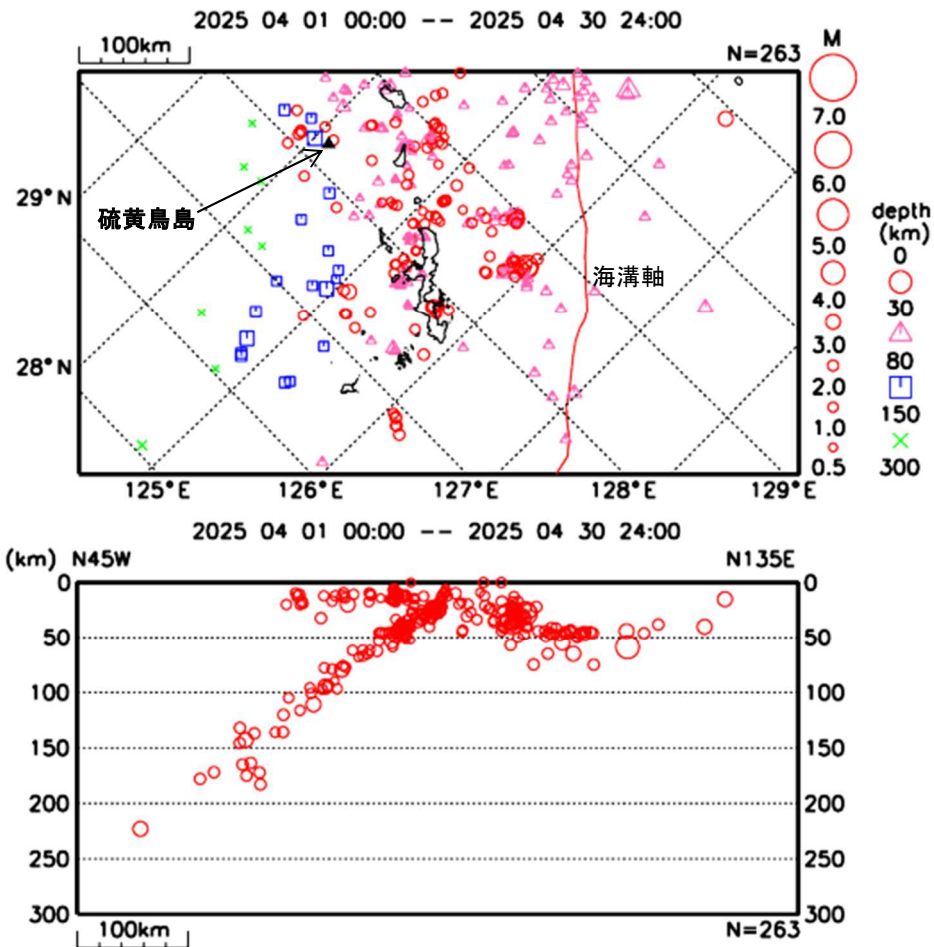


図 2 - 2 宮古・八重山諸島付近の震央分布図及び断面図

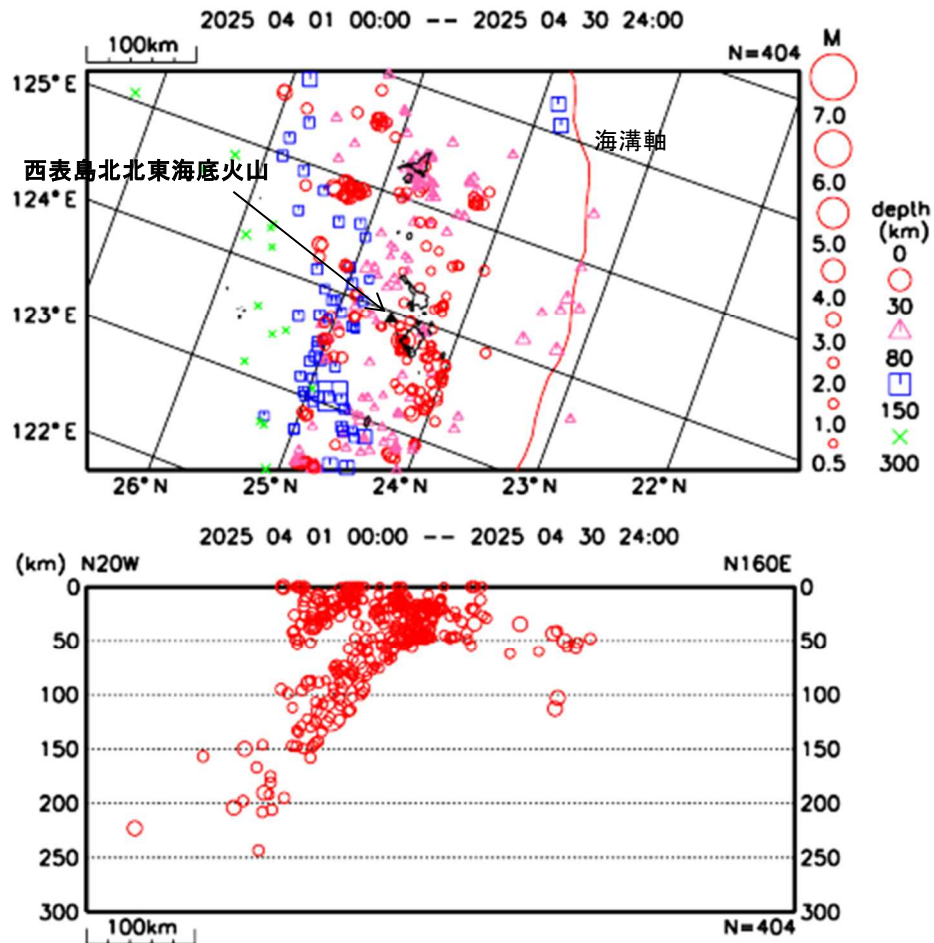
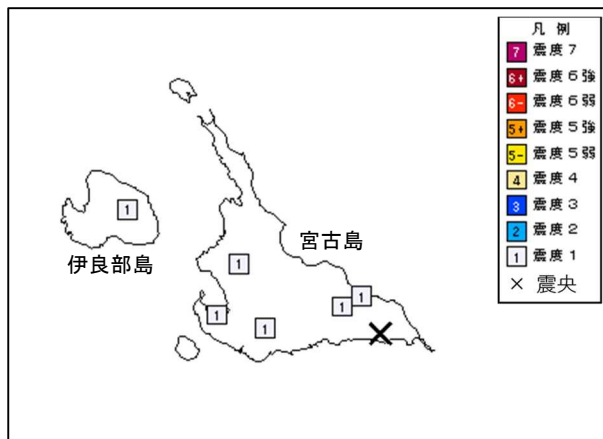
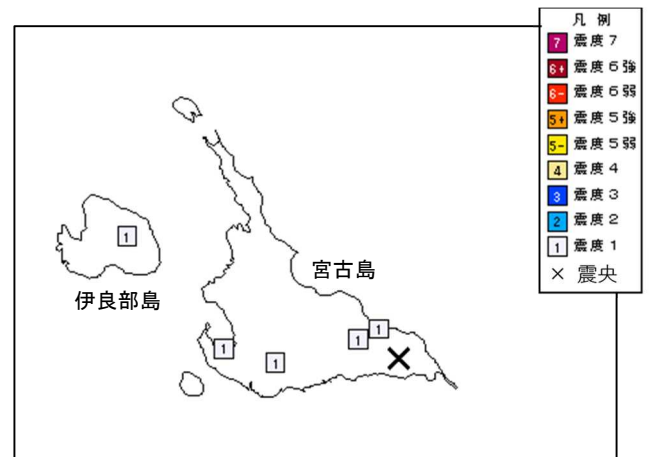


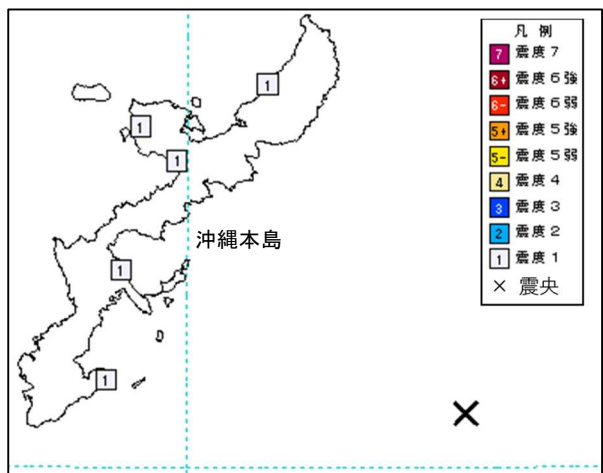
図3 震度分布図



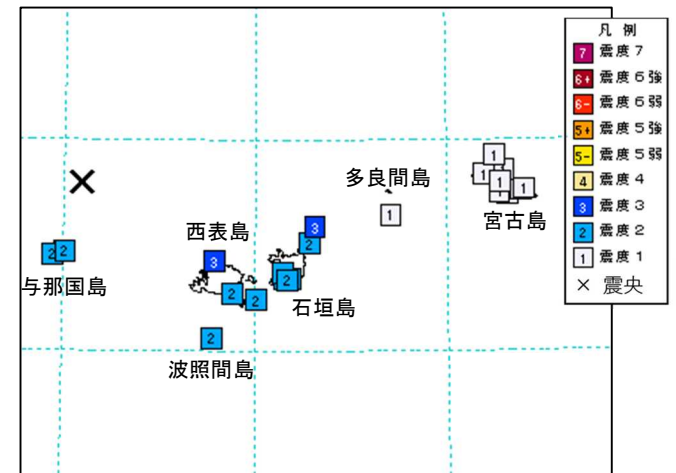
4月1日02時37分 宮古島近海 深さ46km M3.7



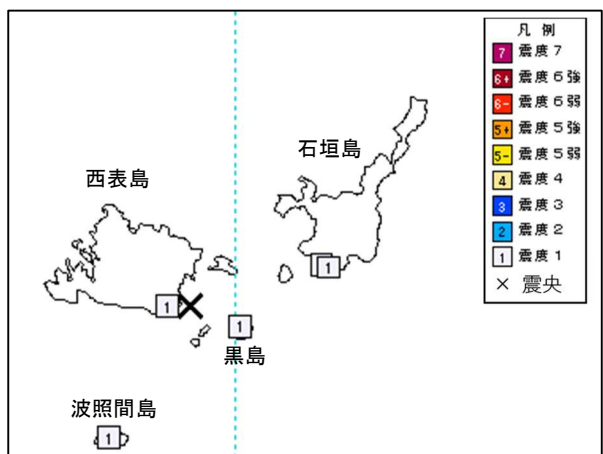
4月2日02時01分 宮古島近海 深さ47km M3.4



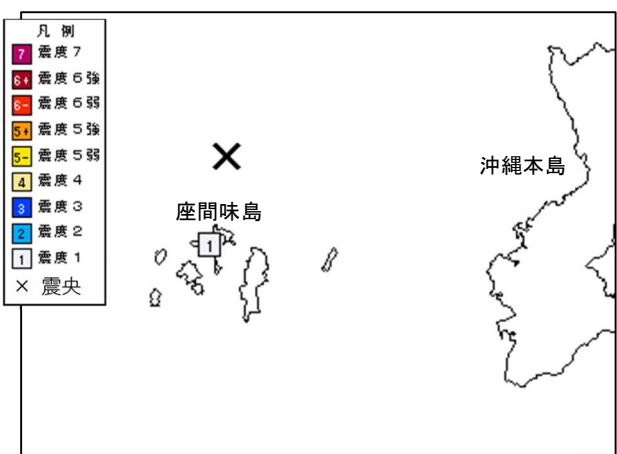
4月2日08時59分 沖縄本島近海 深さ32km M5.2



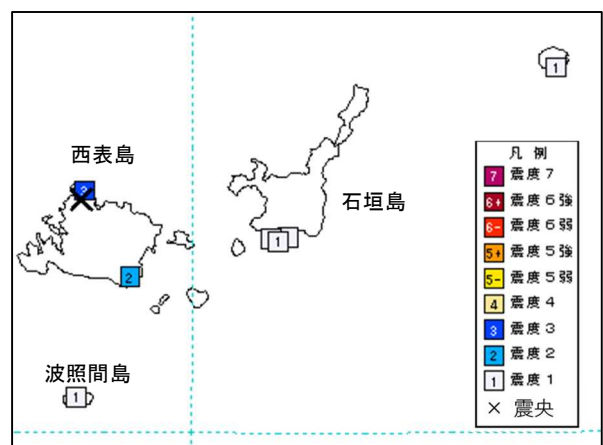
4月9日00時26分 与那国島近海 深さ119km M5.4



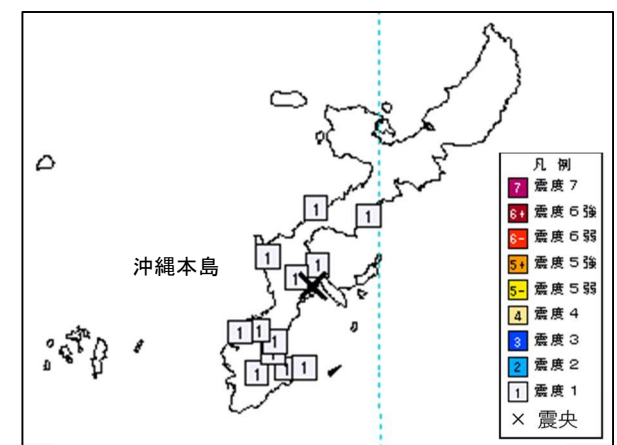
4月11日16時49分 西表島付近 深さ46km M3.9



4月11日23時28分 沖縄本島近海 深さ53km M3.2



4月18日05時10分 西表島付近 深さ12km M4.3



4月30日07時15分 沖縄本島近海 深さ23km M3.2

表 1 沖縄県内で震度 1 以上を観測した地震の表（期間 4 月 1 日～ 4 月 30 日）

震源時 各地の震度	震央地名	緯度	経度	深さ	規模
2025年04月01日02時37分 沖縄県 震度 1 : 宮古島市城辺福北, 宮古島市伊良部前里添, 宮古島市城辺福西*, 宮古島市下地*, 宮古島市上野支所*, 宮古島市平良西里*	宮古島近海	24° 44.0' N	125° 25.2' E	46km	M3.7
2025年04月02日02時01分 沖縄県 震度 1 : 宮古島市城辺福北, 宮古島市伊良部前里添, 宮古島市城辺福西*, 宮古島市下地*, 宮古島市上野支所*	宮古島近海	24° 44.5' N	125° 25.2' E	47km	M3.4
2025年04月02日08時59分 沖縄県 震度 1 : 名護市港*, 国頭村辺土名*, 本部町役場*, うるま市みどり町*, 南城市知念久手堅*	沖縄本島近海	26° 06.2' N	128° 35.8' E	32km	M5.2
2025年04月09日00時26分 沖縄県 震度 3 : 石垣市平久保, 竹富町上原小学校 震度 2 : 石垣市登野城, 石垣市新川, 石垣市新栄町*, 石垣市伊原間*, 石垣市真栄里*, 与那国町祖納, 与那国町久部良, 与那国町役場*, 竹富町大原, 竹富町黒島, 竹富町波照間 震度 1 : 多良間村塩川, 宮古島市平良下里, 宮古島市城辺福北, 宮古島市平良池間, 宮古島市伊良部前里添, 宮古島市平良狩俣*, 宮古島市城辺福西*, 宮古島市下地*, 宮古島市上野支所*	与那国島近海	24° 47.6' N	123° 05.4' E	119km	M5.4
2025年04月11日16時49分 沖縄県 震度 1 : 石垣市登野城, 石垣市新栄町*, 竹富町大原, 竹富町黒島, 竹富町波照間	西表島付近	24° 16.4' N	123° 55.2' E	46km	M3.9
2025年04月11日23時28分 沖縄県 震度 1 : 座間味村座間味*	沖縄本島近海	26° 19.4' N	127° 19.3' E	53km	M3.2
2025年04月18日05時10分 沖縄県 震度 3 : 竹富町上原小学校 震度 2 : 竹富町大原 震度 1 : 多良間村塩川, 石垣市登野城, 石垣市新栄町*, 石垣市真栄里*, 竹富町波照間	西表島付近	24° 24.4' N	123° 47.1' E	12km	M4.3
2025年04月30日07時15分 沖縄県 震度 1 : 恩納村恩納*, 宜野座村宜野座*, 那覇市港町*, 浦添市安波茶*, 沖縄市美里*, 読谷村座喜味, 西原町与那城*, 与那原町上与那原*, うるま市みどり町*, 八重瀬町東風平*, 南城市知念久手堅*, 南城市佐敷佐敷*	沖縄本島近海	26° 20.1' N	127° 50.7' E	23km	M3.2

*の付いた地点は気象庁以外の震度観測点です。

※沖縄地方以外に震度が観測された場合は、その震度も記載します。

※ 資料中のデータについて

この資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022 年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、EarthScope Consortium の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

※ 概況中の震源の深さについて

震源の深さは、精度がやや劣るものは表記しないことがあります。

※ データについては精査により、後日修正することがあります。

詳細は沖縄気象台ホームページで閲覧できます。

URL <https://www.data.jma.go.jp/okinawa/data/jishin/quake.html>

震度 1 以上を観測した地震の震度分布図は、気象庁ホームページ「震度データベース検索」でご覧になれます。

URL <https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.html>

地震・津波・火山に関する防災一口メモ

URL <https://www.data.jma.go.jp/okinawa/know/memo/sougou.html>

本件に関する問い合わせ先：沖縄気象台地震火山課 098-917-7927

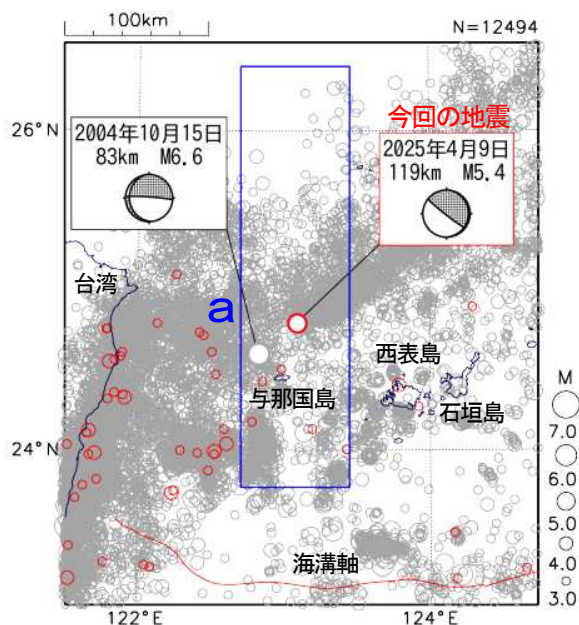
4月9日 与那国島近海の地震

震央分布図

(2000年7月1日～2025年4月30日、
深さ0～300km、 $M \geq 3.0$)

2025年4月の地震を赤く表示

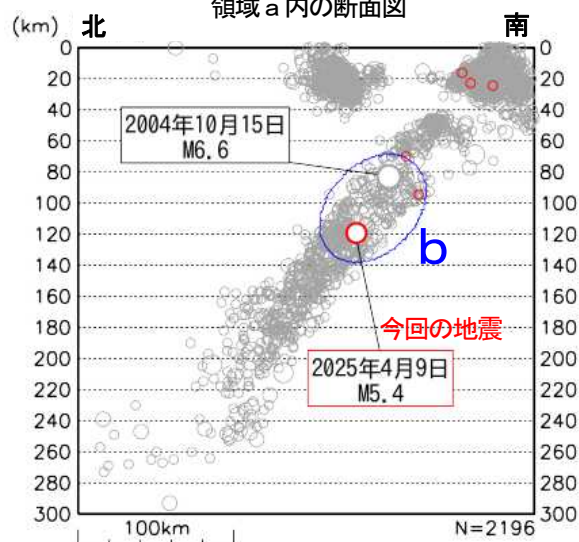
図中の発震機構はCMT解



2025年4月9日00時26分に与那国島近海の深さ119kmでM5.4の地震（最大震度3）が発生した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。発震機構（CMT解）は、北北東－南南西方向に張力軸を持つ型であった。

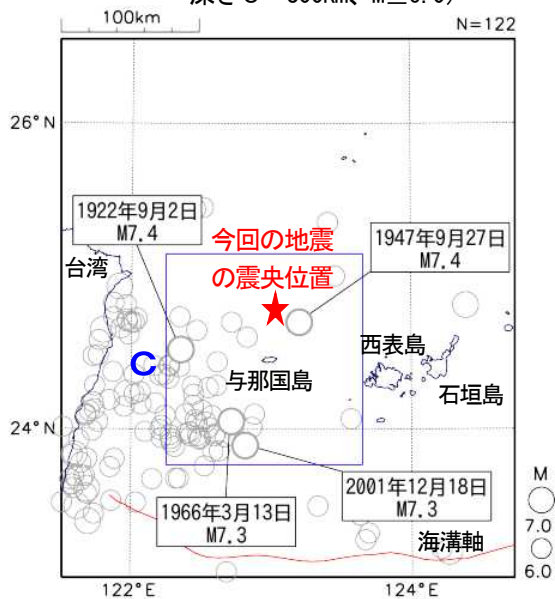
2000年7月以降の活動をみると、この地震の震源付近（領域b）では、2004年10月15日にM6.6の地震が発生し、与那国町で震度5弱を観測した。

領域a内の断面図

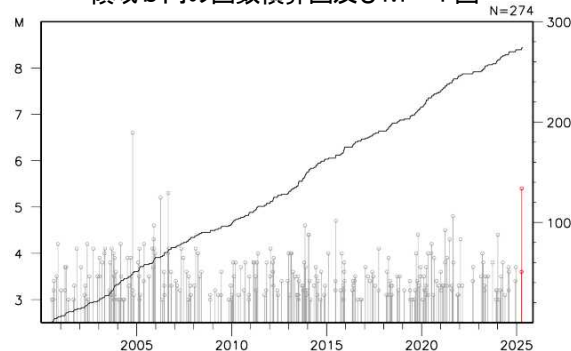


震央分布図

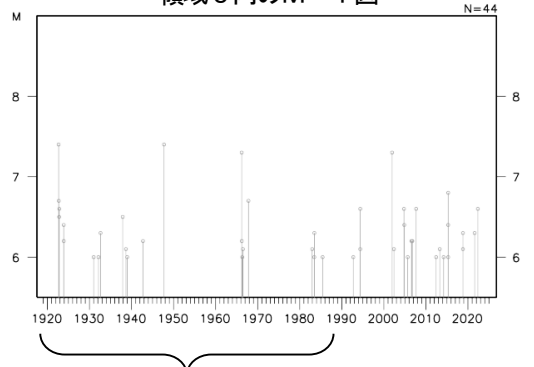
(1919年1月1日～2025年4月30日、
深さ0～300km、 $M \geq 6.0$)



領域b内の回数積算図及びM-T図



領域c内のM-T図



1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、過去に7.0以上の地震が時々発生している。1947年9月27日にM7.4の地震が発生し、死者5人の被害が生じた。また、1966年3月13日のM7.3の地震が発生し、死者2人（台湾で死者4人）の被害が生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。

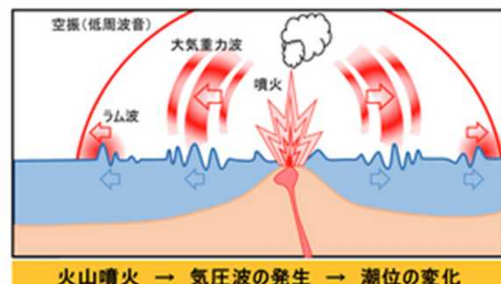
この期間は検知能力が低い

火山現象に伴い発生する津波

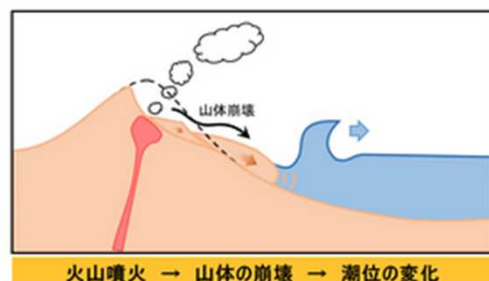
～ 地震による津波と同様に防災対応をとみましょう ～

2025年3月21日00時40分頃、インドネシアのレウトビ火山で大規模噴火が発生しました。津波や潮位の変化は観測されませんでしたが、**地震が発生していない場合でも、大規模噴火等の火山現象に起因する「気圧波」や火山噴火に伴い山が崩壊し海へ土砂が流れ込む「山体崩壊」により津波が発生する場合があります（右の模式図参照）。**

■大規模噴火による気圧波に伴う津波



■火山活動による山体崩壊に伴う津波



地震以外の火山現象等に伴い発生する津波の模式図

海外の火山噴火による気圧波に伴う津波として、2022年1月15日に発生したフンガ・トンガーフンガ・ハアパイ火山の噴火により鹿児島県の奄美市小湊で134cmなど日本の各地で津波を観測しました。沖縄県内では、最大35cmの津波を観測しました。

この事例を踏まえて有識者による検討会を行い、現在、海外で大規模噴火が発生した場合には、気象庁は「遠地地震に関する情報」を発表し、津波への防災対応が必要となる可能性があることをお伝えしています。その後、国内で潮位変化を観測し、**観測値が津波警報・注意報の発表基準を超えた場合には、津波警報等を発表します。**



（参考URL）

地震や火山現象等に伴い発生する津波

https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/tsunami/various_causes.html

火山現象に伴い発生する津波の場合でも、津波警報等が発表された場合の取るべき行動は地震による津波の場合と変わりません。**日頃から備えを行い、津波警報等を見聞きした場合、沿岸部や川沿いから離れ、より高い安全な場所を目指して避難しましょう。**

とるべき行動



地震に関する情報は

沖縄気象台ホームページまで

<https://www.data.jma.go.jp/okinawa/index.html>

沖縄気象台

検索

